

大館市 「渋谷企業との連携を想定した大館市と秋田犬の地域課題解決について」

飼い主亡き後も渋谷駅で主人を待ち続けたと言われている『忠犬ハチ公』は渋谷駅のシンボルとして世界中に愛されています。そのモデルとなった秋田犬のハチは、1923年秋田県大館市で生まれました。ハチ公は大きな体と穏やかな性格の秋田犬という犬種で、生誕から100年を迎えた今でもハチ公のストーリーは、世界中の人々に愛と絆を教えてくれています。

大館市の魅力と課題



地域の魅力は誰もが知る秋田犬や、きりたんぼ、比内地鶏、曲げわっぱのほか、とんぶりや枝豆など多岐に渡り、それらを活用した特産品の販売にも力を入れています。愛くるしい秋田犬のキャラクターグッズは数多くあるものの、表面的なもの（秋田犬とは関係のないような商品等）ではなく本質的なものかどうか、ターゲットを考えた有形・無形の商品作りも必要だと考えます。秋田犬で有名な街でありながら、秋田犬と暮らせるアパート、同伴できる店、ホテルがほぼなく、犬が住みにくい町になっており、殺処分される頭数も多く、秋田犬の保護活動も実施されているのが現状です。**全国でも例のない「犬と住みやすい街」を目指していくために、秋田犬と渋谷という切り口から秋田犬の地域課題解決のため、ワーケーションの企業誘致を考えていきます。**同時に急速な人口減少も課題であり、今後一人が二人以上を支えていかなければならない時代になるといわれています。町を担う若者が減る、地域外に出て行く理由の一つとして雇用問題があり、今後仕事の選択肢が増え、大館市でも都市部と同様の仕事ができるなど、若者を定着させていくことが今後の課題となっています。

フィールドワーク（例）秋田犬にふれあい、性格・歴史・文化を学びます

※2023年10月26日に実施した内容です

ふるさわおんせん

秋田県大館市新綱27



温（はる）と華（はな）
2頭の秋田犬の親子が、おもてなしスタッフとして日々皆さんをお迎えています。
ふれあいの際には温と華が事前に臭いチェックします。



※各種写真はイメージです。

秋田犬会館（公益社団法人秋田犬保存会）

秋田県大館市三ノ丸13-1



秋田犬保存会創立50年を記念して建設され、秋田犬の歴史や生態など詳しい資料が展示されています。日本の犬種団体では唯一の博物館です。

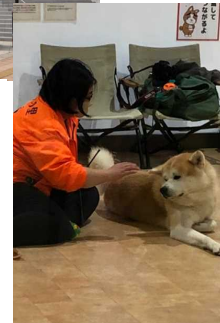


秋田犬の里（大館市観光交流施設）

秋田県大館市御成町1丁目13番地1号



秋田犬の特徴や歴史について楽しく勉強できる秋田犬ミュージアムや秋田犬展示室、秋田犬グッズや大館名物がお土産コーナーなどがあります。



Akita de Workation in 大館市 プログラムモデルコースのご紹介

大館市 「渋谷企業との連携を想定した大館市と秋田犬の地域課題解決について」

ハチ公が繋いでくれた「渋谷」、「大館」、「秋田犬」をテーマに地域課題を考え、渋谷企業向けのワーケーションプログラムを地域コーディネーターと地域キーパーソン・地域事業者が連携し展開します。

地域コーディネーター

いしころ合同会社 代表社員 石山 拓真 氏



2011年から地元秋田県大館市に活動の拠点を移し移住（Aターン）。2018年にいしころ合同会社を立ち上げ、デザイン事務所を軸に秋田県大館市の観光・移住・商工・農業・教育・スポーツなど領域横断的にクリエイティブ業務を行う。また、MARUWWA（コワーキングスペース・シェアオフィス）を運営。「大館学び大学／大館版リカレント教育事業」を展開し、大館市内で「社会人の学び直し」と「働く」を「見つける・役に立つ・活力になる」テーマにオリジナル講座を定期的開催し、大館市にいながら学び・働き・暮らすことをあきらめない循環を目指している。



地域コーディネーターと連携する地域事業者の一例

連携地域事業者	役割
一般社団法人秋田犬ツーリズム	ツアーコーディネート 情報発信
秋田ワーケーション推進協会	情報発信
地域おこし協力隊	事業連携
大館学び大学	地域コーディネーターサポート
秋北航空サービス株式会社	交通・地上・観光手配
大館市交流推進課	行政サポート
ふるさわおんせん	事業連携
秋田犬保存会	事業連携
秋田犬の里	事業連携

地域キーパーソン

(株) TOMUSHI 代表取締役COO 石田 健佑 氏



秋田県大館市生まれの26歳双子の兄。高校卒業後に東京地下鉄株式会社、一般社団法人DMMアカデミーで勤務。その後渋谷で起業するも失敗。秋田へ戻り株式会社TOMUSHIを設立、飼育、販売を開始。現在全国35箇所以上の小規模プラントをフランチャイズ展開し、企業価値は30億円を超える。2023年4月25歳で秋田県大館市議選において最年少の議員となる。起業家として、市議会議員としてスタートアップ、起業家スピリッツを持った起業家予備軍を大館に連れて来る政策を提案している。



※各種写真はイメージです。

地域コーディネーター・地域キーパーソンの肩書・紹介及びモデルコースは2023年10月26日に実施した時点のものであり、プログラムの内容や地域キーパーソン、連携事業者は変更になる場合があります。



Akita de Workation in 大館市 プログラムモデルコースのご紹介

■ 2泊3日の企業向けワーケーションのイメージです。
(赤枠は大館市の地域課題解決型プログラムのイメージです)

		行程 (イメージ)
DAY1	AM	羽田空港⇒大館能代空港
		大館能代空港からリムジンバスにて大館駅へ。 (約1時間)
	PM	大館駅から徒歩5分のMARUWWAにてランチとワークタイム (約5時間) 【講話】MARUWWAにて地域コーディネーター 石山拓真氏より大館市での観光、商工、移住に関する活動、 地域課題について学ぶ (約1時間) 大館市内のホテルや旅館に宿泊
DAY2	AM	ホテルからレンタカーまたはタクシーでMARUWWAへ移動
		【講話】MARUWWAにて地域キーパーソン (株) TOMUSHI石田健佑氏より新規事業について学ぶ (約1時間)
	PM	大館駅周辺でランチ 秋田犬の課題に対しての問いのフィールドワーク (約3時間) (ふるさわおんせん・秋田犬会館・秋田犬の里) 地域課題解決のアイデア発表・意見交換 (1時間半) 大館市内のホテルや旅館に宿泊
DAY3	AM	周辺観光 (曲げわっぱ体験や秋田犬の里) または MARUWWAでワークタイム 大館市内でランチ
	PM	大館駅から大館能代空港へリムジンバスにて移動 (約1時間) 大館能代空港⇒羽田空港

✈ 首都圏から大館市へのアクセス

東京 (羽田) 空港 = 大館能代空港ダイヤ (予定)
(2024年3月31日～2024年10月26日)

便名	羽田出発	大館能代 到着
ANA719	8:55	10:05
ANA721	12:30	13:40
ANA723	16:30	17:40

便名	大館能代 出発	羽田到着
ANA720	10:40	12:00
ANA722	14:25	15:40
ANA724	18:30	19:45

- リムジンバス 大館能代空港 = 大館駅前 約55分
定期便の発着時刻に合わせて空港と大館市内を結ぶ (予約不要)
- レンタカー 大館能代空港 = 大館駅前 約30分

秋田空港から大館市までのアクセス

- 東京 (羽田) 空港 = 秋田空港 約70分
大阪 (伊丹) 空港 = 秋田空港 約100分
名古屋空港 = 秋田空港 約85分
- リムジンバス 秋田空港 = 秋田駅前 約40分
- JR奥羽本線 (弘前行き) 秋田駅 = 大館駅 約110分

大館駅周辺宿泊施設

- ◆ロイヤルホテル大館 TEL:0186-49-4511 (JR大館駅より徒歩4分)
- ◆ホテルルートイン大館駅南 TEL:0186-44-6055 (JR大館駅より徒歩8分)
- ◆ぽかぽか温泉ホテル TEL:0186-49-0003 (JR大館駅より車で5分)

ワークプレイス

MARUWWA (マルーフ) 大館駅より徒歩4分
営業時間/10:00～18:00 (最終受付17:00) 定休日/火・土・日・祝
〒017-0044 秋田県大館市御成町1丁目12-27 わっぱビルディング 2F
TEL 0186-59-6777